



奈良県感染症情報

令和7年第16週(4月14日～4月20日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	10.00	(10.33)	↘	↘	→	↓
2	A群溶連菌咽頭炎	2.38	(1.08)	↑	↑↑	↗	↓
3	新型コロナウイルス感染症	1.59	(2.24)	↓	↓	↓	↓
4	インフルエンザ	1.34	(1.05)	↘	↓	→	↓
5	RSウイルス感染症	1.25	(1.13)	↘	↘	↘	↘

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

第16週の感染性胃腸炎の定点当たり報告数は10.00です。発生状況としてはやや流行で推移しており、県内でも特に高齢者施設での集団感染が複数確認されています。高齢者は下痢等による脱水症状を生じやすいため、早めに医療機関を受診することが大切です。また、誤嚥(おう吐物が気管に入る)により肺炎を起こすことがあるため、体調の変化に注意しましょう。

A群溶連菌咽頭炎の定点当たり報告数は2.38で、前週の1.08より増加しています。通常、患者との接触を介して伝播するので、人との接触の機会が増加するときに起こりやすく、家庭、学校などの集団での感染も多く見られます。患者との濃厚接触を避け、流水や石けんでの手洗いを徹底しましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

感染性胃腸炎が流行中。嘔吐と発熱が主体で下痢症状が軽い症例がある。

COVID-19は週に0-1例で推移している。重症例は無い。

水痘が1例。

来院数は減少している。ARIと定義される症例も減少している。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

インフルエンザはほぼ終焉と思われる。コロナ陽性例が散発に見られ、ゼロにはならない。

感冒症状、胃腸炎等の例が増加し、外来数は再び増加中。

呼吸器感染は乳児でRSが増加、同胞例もあり、乳児は入院もあり。hMPもあった。

マイコプラズマは減少した。

感染性腸炎はノロが減少傾向、他のウイルス性と思われる胃腸炎が流行。

症状は、下痢、嘔吐は軽いが高熱が数日続き、全身症状、倦怠感が長く続く。家族内に伝播する例が多い。

他にアデノ陽性例もあった。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

全体として呼吸器および消化器感染症が増加傾向にある。

中でも感染性腸炎の報告が多く、流行の兆しが見られる。

一方で、インフルエンザやCOVID-19の報告はなく、アデノウイルスや溶連菌感染症は散発的な発生にとどまっている。



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

保健所別報告数	奈良県	北部	中部	南部
インフルエンザ	41	10	9	9
インフルエンザ	55 (1.34)	11 (1.10)	7 (0.78)	18 (2.00)
新型コロナウイルス感染症	65	21	8	11
新型コロナウイルス感染症	65 (1.59)	21 (2.10)	8 (0.89)	11 (1.22)
小児科定点数	24	6	5	5
RSウイルス感染症	30 (1.25)	6 (1.00)	4 (0.80)	3 (0.50)
咽頭結膜熱	12 (0.50)	4 (0.67)	1 (0.20)	5 (0.83)
A群溶連菌咽頭炎	57 (2.38)	19 (3.17)	15 (3.00)	8 (1.33)
感染性胃腸炎	240 (10.00)	43 (7.17)	43 (8.60)	62 (10.33)
水痘	3 (0.13)	2 (0.33)	1 (0.20)	
手足口病	24 (1.00)			24 (4.80)
伝染性紅斑	10 (0.42)	1 (0.17)	1 (0.20)	4 (0.67)
突発性発しん	13 (0.54)	1 (0.17)	2 (0.40)	3 (0.50)
ヘルパンギーナ	2 (0.08)		1 (0.20)	1 (0.20)
流行性耳下腺炎	1 (0.04)	1 (0.17)		
眼科定点数	10	3	3	2
急性出血性結膜炎				
流行性角結膜炎	1 (0.10)			1 (0.50)
基幹定点数	6	1	2	1
細菌性髄膜炎				
無菌性髄膜炎				
マイコプラズマ肺炎	6 (1.00)			1 (1.00)
クラミジア肺炎				
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	2 (0.33)		1 (0.50)	1 (1.00)

令和 7 年 第 16 週 4 月 14 日 ~ 4 月 20 日

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(奈良市1、中和1、吉野1)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症1件(奈良市1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件(中和1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(中和1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(奈良市1) 梅毒4件(奈良市2、中和2) 百日咳11件(奈良市9、郡山1、中和1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	3	新型コロナウイルス感染症	14
---------	---	--------------	----

❖ 急性呼吸器感染症 (ARI) ❖

保健所別報告数	奈良県	北部	中部	南部
定点数	41	10	9	9
急性呼吸器感染症	1918 (46.78)	296 (29.60)	355 (39.44)	514 (57.11)

年齢別	0歳	1~4	5~9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計
男	99	425	167	83	32	25	31	31	25	23	20	18	979
女	87	363	161	54	26	30	49	44	30	37	28	30	939

❖ 第16週のトピックス ❖

東京都の小児病院におけるマクロライド耐性百日咳菌感染症例の検出
<https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/iasr/IASR/Vol46/543/543p01.html>
 IASR速報記事(国立健康危機管理研究機構HP)

上段:報告数 / 下段:定点当たり報告数 報告数÷定点数

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男		1			2	2	1	1	1	1	2	13	1	2	1		1				29	2898
	女			2			1		3	1		2	11	1		2	1		1			26	2844
新型コロナウイルス感染症	男		1	1	1		1	2		2	1		1		2	2	4	4	3	1	1	27	1716
	女	1	2	5		1		2			1				3	3	5	7	5	1	2	38	1895
年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-							合計	累計
RSウイルス感染症	男	2	3	7	5	2	1															20	449
	女	3	3	3			1															10	408
咽頭結膜熱	男		2	2	2		1			1												8	71
	女			2	2		1			1												4	50
A群溶連菌咽頭炎	男		1		1	1	3	15	3	6	4		1									35	295
	女			3	4	3	4		1	1	3	1	2									22	261
感染性胃腸炎	男		14	14	11	17	8	9	6	9	8	4	12	2	7							121	2193
	女	1	7	19	13	12	14	12	8	9	3	2	13	1	5							119	1906
水痘	男											1	1		1							1	33
	女																					2	38
手足口病	男			5	3		1	5														14	56
	女		1	3	3		1	1	1													10	33
伝染性紅斑	男				1		4		1	2	1											9	65
	女												1									1	57
突発性発しん	男		2	5		1																8	62
	女			4	1																	5	45
ヘルパンギーナ	男													1								1	3
	女		1																			1	2
流行性耳下腺炎	男					1																1	3
	女																						3
年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-		合計	累計
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男																					1	17
	女																1						29
年齢区分	年齢	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-					合計	累計
細菌性髄膜炎	男																						
	女																						5
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男			1	4																	5	22
	女				1																	1	20
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男		1	1																		2	8
	女																						10

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

R7
 R6
 R5
 過去10年平均

